

# LMO

LABOR MANAGEMENT ORGANIZATION

Spring

## 春号の主な内容

支部長リレーコラム	2
人物紹介	3
各地の職場から	4
トピックス①	5
トピックス②	5
トピックス③	6
トピックス④	7
わが支部の顔	8
Information	9~12

vol 92 2025.4



春の錦帯橋／桜／(山口県岩国市)



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】

## 支|部|長|リ|レ|ー|コ|ラ|ム

## 伝統産品である福生の地酒

横田支部長 林 隆弘 (令和7年3月まで、現沖縄支部長)

東京都の多摩地域には、現在9つの蔵元があり、良質な地下水や伏流水に恵まれた地域であったことから、江戸時代には幕府監督のもと西国に負けない関東の酒造りに取り組んだと言われており、現在まで多くの銘酒が生み出されています。

福生市には、江戸時代から酒造りを行う2つの蔵元があり、酒蔵見学では、日本酒造りの工程や普段見ることができない国の登録有形文化財の蔵など、歴史ある酒蔵の風情と日本酒の魅力が楽しめます。

また、福生市では、平成29年に伝統産品である地酒による乾杯の習慣を広め、人と人との交流の促進を図ることなどを目的とした「福生市地酒で乾杯を推進する条例」が施行されました。さらに、昨年12月には日本の「伝統的酒造り」がユネスコの無形文化遺産に登録されたことも踏まえ、私を含め横田支部職員が同市での会合に参加した際は、地域の伝統・文化への理解の促進に寄与するため、率先して地酒をいただき大いに親睦を深めているところです。

なお、この広報誌が発刊される令和7年4月には、新たな職員が加わり顔ぶれも大幅に変わっていることと思いますが、引き続きエルモ横田支部へのご支援・ご協力をよろしくお願いします。

## 「丹後」にある「丹波」と「丹」の意味とは？

京丹後支部長 加藤 健太郎

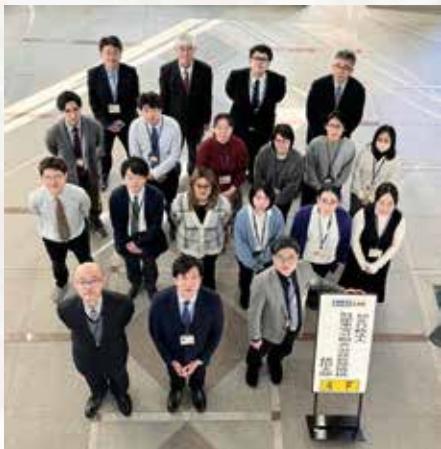
京丹後に来て早1年になりますが、いつも従業員の勤務する経ヶ岬通信所に向かう途中、京丹後市峰山町にある「丹波」という地名があるのが気になっていました。ここは「丹後」なのに、なぜ「丹波」の地名があるのか不思議に思つたからです。

現在丹後と言われる地域は、経ヶ岬のある丹後半島に属する京丹後市、伊根町、宮津市、与謝野町が入ります。他方、丹波は丹後より南側に位置する福知山市、京丹波町、綾部市、南丹市、亀岡市が京都府に、丹波市、丹波篠山市が兵庫県に属する地域となっています。

実は、元々これらの地域すべてを丹波国と称していたのが、8世紀に丹後と丹波の2つの国に分けた経緯があり、そのときまで中心となつた場所が京丹後市峰山町丹波だったのです。現在京丹後市の本庁舎がある場所とは少し離れていて、京都府の出先である丹後広域振興局がありますが、唯一地名がその名残を伝えているわけです。

もう一つ気になつたのが「丹」の意味です。元は「に」と読み、赤土を意味し、染料・絵の具・塗料に用いられ、よく神社の柱に見かける朱色のことで、これは赤土の粘土を用いています。丹後・丹波は赤土がとれ、近畿地方には多いそうです。

お隣の兵庫県北部の旧国名は但馬国で、丹波が丹後と分かれる前に但馬を含めて丹波は広大な地域を指すものでした。丹波は田んぼが早くから開けた地域という意味で「田庭」から来ているようですが、「丹波」「但波」とも書かれています。異なる漢字を使つてはいるが、一見別物と思ひがちですが、元は一緒だった地域も含めてこの辺りの地名を考える必要がありそうです。



令和6年12月14日日米ビーチボールバレー大会で  
在日米陸軍経ヶ岬通信所シャノン司令官(右)と。



令和6年4月京丹後市大宮町峯空園にて。

## 人物紹介



### Philip M. Beal

Position Title, Organization  
Foreign Labor Officer  
Commander, U.S. Naval Forces Japan/Navy  
Region Japan  
Service Component  
Navy



### フィリップ・M・ビール

所属部隊、役職  
米海軍司令部／日本管区司令部  
外国人労務顧問  
所属軍  
海軍

I am grateful to LMO for giving me the opportunity to introduce myself. My name is Philip Beal. I was born in Arizona, known as the Grand Canyon State, and I graduated with a Master's Degree in Business in 2017.

Over the past 25 years, I have worked for the Department of the Navy in both active duty and civilian roles. I began my career in the U.S. Marine Corps, then transitioned to a Non-Appropriated Fund (NAF) employee, and subsequently became a General Schedule (GS) Civil Servant, serving in various commands. During my time with the Department of the Navy, I had the privilege of serving as a GS Civil Servant on Pearl Harbor in Hawaii while also being part of the Air National Guard at Hickam Air Force Base. Throughout my Navy career, I have primarily focused on Human Resources, accumulating over 18 years of experience in this field. I have mostly served overseas, with four tours in Japan and time spent at the Washington Navy Yard and various military installations worldwide.

Since my arrival in Japan in December 2022, I have had the honor of serving as the Foreign Labor Officer in the Foreign Labor Office. In this role, I support the U.S. Navy's implementation of foreign labor policies and regulations, assisting over 9,700 Master Labor Contract (MLC) and Indirect Hire Agreement (IHA) employees across six major command installations: Yokosuka, Atsugi, Misawa, Iwakuni, Sasebo, and Okinawa. My office serves as the Navy's representative to the Labor Subcommittee, the Joint Labor Affairs Committee, and the Joint Labor Resources Committee. My team is responsible for distributing and reconciling Government of Japan Labor Cost Sharing across Navy-serviced commands, overseeing all Navy MLC/IHA funded space, and managing personnel transfers, reorganizations, and redistributions throughout the Navy enterprise.

I consider Japan my second home, as this is my fourth tour here, and I now have family ties to the country. I have enjoyed visiting beautiful scenic locations across Japan with my family, including climbing Mt. Fuji and exploring the remarkable castles, shrines and temples in Nikko and Kyoto. I have continued to learn and I have developed a deep appreciation for Japan, its culture, and its people. It is an honor for me to work here, and I will continue to collaborate with the wonderful teams at U.S. Forces Japan, Contracting Officer of 374 Contracting Squadron, Office of Civilian Human Resources, Ministry of Defense officials, and MLC/IHA personnel throughout Japan.

広報誌LMOにて自己紹介の機会をえていただき感謝します。フィリップ・ビールと申します。グランドキャニオンの州として知られるアリゾナで生まれました。そして、2017年に経営学修士を修めました。

海軍省において過去25年に渡り現役の軍人としてまた文民として勤めてきました。私の経歴は、まず米海兵隊から始まり、次に独立採算制の職員に転任し、そして一般職の連邦政府職員になり様々な部隊において勤務してきました。海軍省に在籍している間に、ハワイ州パールハーバーにおいて文民として勤める栄誉にあずかるとともに、ヒックム空軍基地の空軍州兵として非常勤の兵役に就いてきました。海軍における経験を通して、主にヒューマンリソース業務を柱に据え、この分野において18年以上の経験を積み重ねてきました。これまでの勤務地は海外がほとんどで、日本への赴任は四度目になります。また、ワシントン海軍工廠や世界中の様々な基地に赴任してきました。

2022年12月に日本に着任して以来、外国人労務部の顧問としての職務に就く栄誉にあずかっています。この職務において、横須賀、厚木、三沢、岩国、佐世保そして沖縄にある6つの主要基地で働く計9,700名を超える基本労務契約（MLC）・諸機関労務協約（IHA）従業員のために米海軍として労務方針と規則を実施する職責を担っています。当外国人労務課は、労務分科委員会、統合労務委員会及び統合人材委員会において米海軍の代表を務めています。日本に駐留する全ての米海軍部隊のために当チームは日本国政府の労務費分担の配分と調整を行う職責を負っており、また海軍管轄のMLC・IHA定員数の管理及び米海軍内での移動、組織の再編成また再分配等を管理する責任を担っています。

今回の日本への赴任が私にとって四度目ということもあり、日本を第二の故郷と想っています。今では日本において親戚関係の絆もあります。富士登山をはじめ、日光や京都の素晴らしいお城や寺社仏閣の探訪など、日本中の美しい景勝地を家族とともに訪れる事を楽しんでいます。日本国、日本文化、日本人人々について学び続けており、理解を深めることができました。日本で勤務できることは光榮なことであり、今後も在日米軍、第374契約中隊の契約担当官と民間人事局のチーム、防衛省の職員、そして日本各地で勤務するMLC／IHA従業員の皆さんと引き続き協力してまいります。

各地の職場から

今回は「青森県の三沢基地」で勤務し活躍されている方々を紹介します。

プロフィール

成 田さん

職場名：三沢エクスチェンジ メインストア  
職 種：セールス&マーチャンダイズマネージャー  
趣 味：ピアノ、温泉旅行

コメント

私がエクスチェンジに勤めて今年で22年を迎えます。

2002年に臨時職員として採用され、その数か月後本採用となり、エクスチェンジ内3店舗での勤務を経て一昨年、現在のメインストアへ配属になりました。

私の主な仕事内容は、販売サービスの計画立案、店舗の在庫管理、販売部門内の従業員管理など、忙しい日々の中でも迅速かつ的確な判断、指示が求められる仕事です。これまでの店舗での経験や、様々なトレーニングを通してマネジメント知識・スキルを学ぶことは出来ましたが、メインストアでの責任ある役職を務めることに不安もありました。しかしそこでは、経験豊富、適材適所で働く従業員がたくさんいることを知り、そしてその仲間に日々支えられ私は全力で勤務を遂行することができます。

今年度、三沢エクスチェンジはメインストア・フードコートを含む店舗の大幅なリニューアルを控えています。外観、内装、設備の改修に伴い店舗内の臨時的な部門閉鎖や移動などが予定されるため、通常営業をしながらの改修工事は正直容易ではないかもしれません。ただ、これまでのエクスチェンジのイメージを向上し魅力ある店舗になることは間違いないので、お客様だけでなく、私たち従業員も完成を楽しみにしつつ、チーム一丸となって進めていかなければと思っています。同時に、お客様へはこれまで通り低価格、高サービスを提供できるように日々努力を続けていきたいと思います。

毎日が忙しくあつという間に過ぎていく日々ではありますが、刺激があり、やりがいを感じられる毎日を常に「楽しむ」ということを忘れずに過ごしていけたらなと思います。

プロフィール

西 野さん

職場名：三沢エクスチェンジ メインストア  
職 種：宝飾・化粧・ヘルスケア部門  
カウンターアテンダント  
趣 味：グルメ散策

コメント

私は現在、三沢エクスチェンジのジュエリーカウンターでカスタマーエクスペリエンスアソシエイトとして勤めています。

三沢エクスチェンジに在籍して8年になりますが、様々な仕事の経験をしました。

最初はソフトライン(衣料品)の販売から始まり、ジュエリーカウンターに異動となり、三沢エクスチェンジサービスの事務職への異動、経験を経て今に至ります。

これまでの経験でお互いを尊重し合い、力を合わせて目標に向かって努力することを学びました。

一度メインストアの販売現場から離れて、外側から現場の仕事を見れたことにより、また更に自分がこれからどうすべきなのか目標を立てることができました。

ジュエリーカウンターでは、お客様一人一人の大切な日の為、また様々なイベント(バレンタインデー、母の日、父の日、独立記念日、クリスマス等)でお客様に喜んでいただけるよう、工夫をしてディスプレイ(商品陳列)をしたりしています。

常にお客様の目線に立って、お客様が今何を必要としているのか考え、提案することが重要だと考えています。お客様の喜んでる姿を見た時や、特別な日を迎えるお客様のお手伝いが出来ることをとても幸せに思っています。

We Go Where You Goのモットーを基にお客様の喜び、三沢エクスチェンジに来て良かったと思っていただけるようにいつも笑顔で、これからもお客様の目線に立って日々努力していきます。



## 米海軍佐世保基地 日本人フェロー卒業式を開催

3月5日（水）、米海軍佐世保基地において、佐世保診療所で日本人フェローシッププログラム（医療実習生）として勤務する末永先生の卒業式が開催されました。令和6年4月から開始された本プログラムは、日本人フェローが米海軍医師から西洋の医学、論理、慣習を学ぶ一方で日本文化や伝統を伝えることにより、日米の協力体制を築くことを目的とするもので、末永先生は佐世保基地として初めての卒業生となります。

所長キャロル・M・エルスワース大佐は祝辞で「先生が残した功績は、私達が未来へ引き継いでいくもの。末永いご活躍を祈っている」とエールを送り卒業証書が手渡され、



エルスワース大佐から卒業証書授与

また米海軍佐世保基地司令官マイケル・フォンテーン大佐から感謝状が授与されました。

最後に末永先生が答辞で日米の架け橋として勤務した診療所の思い出やご家族やスタッフなどへ感謝の気持ちを述べ盛大な卒業式は終了しました。

今後より一層めざましいご活動をされる事を祈っております。

なお、米海軍佐世保基地では、現在、令和8年4月採用予定の日本人フェローシッププログラム（医療実習生）を募集中です。ご興味のある方は、エルモHPをご覧ください。



卒業祝いのケーキ



## 令和7年度 独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構事業計画について

エルモは、在日米軍の活動に必要な労働力の確保を図るため、在日米軍基地で働く駐留軍等労働者の雇入れ、提供、労務管理、給与及び福利厚生に関する業務を行っております。

これらの業務を実施するため、法律の規定に基づき、防衛大臣が定める業務運営に関する年度目標を踏まえ、概要次のとおり、標記事業計画を作成し、同大臣の認可を受けたところです。

・駐留軍等労働者に係る手続について、更なる電子化を推進するなど、安全安心に利用できる環境の整備に努めることにより、駐留軍等労働者へのサービスその他の業務の質の向上を図る。

- ・在日米軍からの労務要求に対し、労務要求書受理後1か月以内に資格要件を満たす者を在日米軍に紹介する率について、95%以上の達成に努める。

- ・駐留軍等労働者の退職準備研修について、効果的な実施を図ることにより、アンケート調査結果の満足度が95%以上となるよう努める。

- ・業務の効率化及び機構運営関係費の縮減を図る。

エルモとしては、事業計画にのっとり、駐留軍等労働者の労務管理等業務について、円滑かつ確実に実施してまいります。

なお、事業計画の詳細をご覧になられたい方は、次のQRコードにアクセス願います。





## ティータイム

# 一足早い季節を満喫！

沖縄で桜と言えば『寒緋桜（カンヒザクラ）』ですね。

寒緋桜とは、東アジア地域などの温暖な地域で見られる桜の一種、「ソメイヨシノ」とは花の色も形も大きく異なります。

花の色は、濃い赤色のような鮮やかな緋色、薄く淡いソメイヨシノの色と比べると南国感のある色で、寒い時期に鮮やかな緋色の花を咲かせます。花の散り方も、花びらが舞い散るように落ちるソメイヨシノに対し、寒緋桜は花全体がそのまま落ちます。花びらは一重咲きで釣り鐘のように下向きに咲く独特な形状をし、ソメイヨシノのように上から見るよりも、下から花を見上げるとより寒緋桜を楽しむことができます。

寒緋桜の開花時期は例年1月中旬から2月、2月上旬には満開を迎えることが多く、いち早く春の訪れを告げてくれる花です。

沖縄では「桜は山から下りてくる」とも言われ、先に山の桜が咲き、遅れて平地の桜が咲きます。

桜が開花するに必要な条件に休眠打破というメカニズムがあり一度寒さを経験する必要がありますが、温暖な沖縄では、気温が下がりやすい山や北部の地域から開花し、北部にある「八重岳」「名護城」「今帰仁城跡」などでは例年1月下旬から桜祭りが催されています。

なお、花が少なくなる冬の時期、寒緋桜の蜜は養蜂業にも利用されミツバチにはとても重要でもあり、訪れた際にも多くのミツバチが飛び、近接写真を撮影するに緊張しました。

また、支部がある嘉手納町の隣町の読谷村では、多くの人たちに訪れてほしいとコスモスを育てています。

コスモスの開花時期は通常だと6月～11月頃ですが、ここ沖縄での開花時期は1月～3月。以前は雑草が生えている荒れ地だったところを整備し、中学校の生徒さんなども参加し、場所ごとに種を蒔くタイミングをずらすなどして、できるだけ長く楽しんでもらえるように工夫がされています。

白やピンクの可愛らしいコスモスが畑いっぱいに広がり、写真映えすると年々人気のスポットとなっており、多くの花が写るように近接写真を頑張ってみました。

寒緋桜やコスモス畑で、一足早い季節の訪れを感じてみてはいかがでしょうか。



八重岳（本部町）の寒緋桜



名護城（名護市）の寒緋桜



読谷村のコスモス畑



## エルモ職員採用について

エルモでは、人事院が実施する国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験、高卒者試験）の合格者から、職員を採用しています。

同試験の詳細については、人事院ホームページをご確認下さい。

### エルモの業務概要

#### ●雇入れ等に関する業務

在日米軍からの労務要求書（求人）による在日米軍従業員の募集、人事措置の事務手続等を実施しています。人事措置とは、人事上の特定の措置（採用、昇格、退職等）のことで、在日米軍が人事措置要求書を作成し、エルモに送付します。

#### ●雇入れ等に関する業務

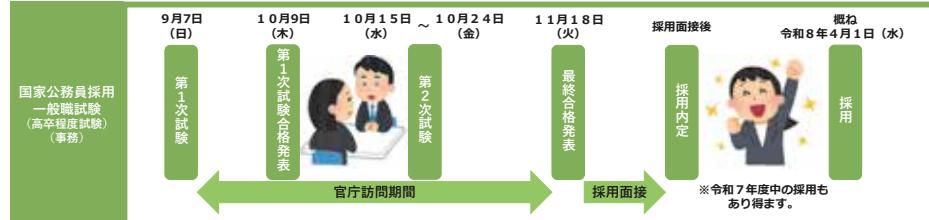
在日米軍からの労務要求書（求人）による在日米軍従業員の募集、人事措置の事務手続等を実施しています。人事措置とは、人事上の特定の措置（採用、昇格、退職等）のことで、在日米軍が人事措置要求書を作成し、エルモに送付します。

#### ●給与の支給に関する業務

在日米軍従業員の給与及び旅費の支給に当たって、在日米軍から提出された就業記録の確認、計算及び支給に関する書類の作成を行っています。また、在日米軍従業員からの扶養手当、通勤手当、住居手当等の諸手当届出の受理・審査等、給与に関する様々な業務を行っています。

### 採用手続き等について

#### LMO 令和7年度 職員採用スケジュール

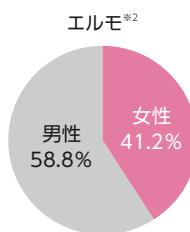
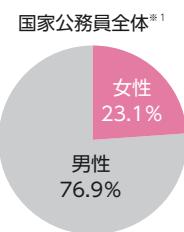


エルモは明るい雰囲気で活気のある職場です。  
研修風景など各種SNS、YouTubeに随時投稿しています。

X instagram facebook YouTube



エルモは、職員に占める女性職員の割合が約40%を超えており、女性職員が活躍する職場です。



※1 国家公務員全体の割合は「令和4年度における一般職の国家公務員の任用状況調査行政職（一）」参照

※2 エルモの割合は、令和6年4月1日時点

#### 国家公務員一般職試験受験予定者向け

##### ○業務説明会

業務説明会を対面又はオンライン方式で実施しています。

ぜひ、エルモの仕事に興味をお持ちの方は人事係までご連絡ください。

##### ○職場見学・座談会

職場見学・座談会を本部及び各支部で実施しています。

エルモで働いている職員や職場の雰囲気を知ることができます。  
参加希望の方は人事係までご連絡ください。

#### 国家公務員一般職（大卒程度）試験受験者向け

官庁訪問等の採用手続きについては、5月頃に採用HPに掲載を予定しています。



## わが支部の顔

今回は山口県の岩国支部からです。



### 清水さん

所 属：岩国支部給与厚生課 納入課第一係  
担当業務：諸手当の認定、給与計算、旅費計算

私は令和6年4月に岩国支部給与厚生課に採用されました。業務内容は給与計算や旅費、新規採用者の手当を担当しています。給与は手当や随時確認、年末調整など、窓口や電話対応で従業員の方と接する機会が多く、正しい情報をお伝えすることを意識して対応しています。また計算においてはミスがないよう緊張感をもって取り組んでおります。

採用されてからこの一年間を振り返るとあっという間でした。はじめは聞いたことのない単語や制度を理解することが大変で、戸惑うことが多々ありました。窓口や電話対応は経験がなく、特に随時確認や年末調整の時期には従業員の方と接する機会が一気に増えたため、とても緊張していました。また、新規採用者の手当の認定基準や給与計算準備など、覚えることが沢山で自分がこの業務をこなしていくのかという不安もありましたが、上司や周りの先輩から優しく丁寧にサポートいただいたおかげで、少しずつ慣れていく、業務を理解することができました。

学ぶことはまだまだありますが、2年目は今よりも自信をもって業務に取り組んでいけるよう頑張りたいと考えています。これからも日々精進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。



### 達富さん

所 属：管理課総務経理係（現 納入課給与厚生第二係）  
担当業務：総務、クラウド「BOX」

令和5年度からは岩国支部総務経理係で勤務しております。岩国支部は小規模支部であり、職員間のチームワークが重要になります。その点においては、岩国支部は職員間の仲も良く、とても良い職場環境です。

総務経理係は、庁舎の管理や契約業務・支払業務等を主な業務として行っております。そのため、例年であれば、総務経理係は在日米軍従業員の方と接する機会はあまり多くありませんが、昨年度からクラウド「BOX」利用アカウント登録が開始されて以降登録作業のお手伝いをさせていただき、窓口にて多くの方と接する機会に恵まれました。

登録の際にお待たせすることもあったかもしれません、皆様のご協力のもと、多くの皆様にクラウド「BOX」をご登録いただきました。

クラウド「BOX」の申請・登録を検討されている方は、いつでも岩国支部へお越しください。お待ちしております。

今後も、在日米軍従業員の方への丁寧な対応を心がけていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。



## 海兵隊基地定年退職者表彰式

米海兵隊主催により、在沖米海兵隊に勤務し定年退職される在日米軍従業員の方々92名を感謝する表彰式が、令和6年12月6日（金）、キャンプ瑞慶覧のバトラーオフィサークラブにおいて開催されました。

新型コロナウイルスの流行により、通例行われていた会食を取り止めるなどの感染対策が行われた上で開催されていましたが、会食も再開され、クリスマスの飾り付けが華やかな雰囲気の中で実施されました。

式典には、定年退職される在日米軍従業員の方々をはじめ、米海兵隊太平洋基地副司令官Karin Fitzgerald大佐、在沖米海兵隊民間人人事部長Ryan Stamp氏、沖縄防衛局

前田労務管理官、LMO沖縄支部岩井支部長など約300名が出席しました。

日米両国の国歌の演奏から始まり、米海兵隊太平洋基地副司令官の挨拶、同副司令官から退職者の皆さん一人ひとりへ感謝状の贈呈が行われ、続いて沖縄防衛局労務管理官から祝辞が述べされました。

定年退職される方々は、ご家族や所属する職場の方々と食事を共にしながら今までの勤務の労をねぎらわれるとともに、晴れやかな笑顔で記念撮影に臨まれて、和やかな雰囲気で盛会の中、幕が閉じられました。



### INFORMATION

#### 支部行事予定

5月・6月分

支部	月	行事名	支部	月	行事名
三沢	5月		京丹後	5月	
	6月			6月	
横田	5月		岩国	5月	
	6月	退職準備研修(横田地区)(都区内地区)		6月	
横須賀	5月		佐世保	5月	
	6月			6月	
座間	5月		沖縄	5月	
	6月	退職準備研修		6月	在日米軍従業員募集説明会(支部会議室) 成人病予防健康診断(婦人・乳がん)(~11月)

## INFORMATION

## 心の健康相談のご利用について

エルモでは、在日米軍従業員とそのご家族にご利用いただける心の健康相談窓口を設置しております。相談には、産業カウンセラーなどの専門の資格を有する相談員が応じ、無料でご利用いただけます。



**毎日24時間相談可能です**



**オンラインで相談に対応します**

月曜日～土曜日 9:00～17:00  
(日本の祝日・日曜日、12月29日～1月3日を除く)



**相談内容をメールで送信すると  
回答が届きます**

ご利用方法は、次のページの二次元コードからご確認ください。



## アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口について

エルモでは、アスベスト(石綿)に係る在日米軍従業員の皆様の健康相談窓口を開設しております。アスベスト(石綿)に係る健康相談を希望される方は、最寄りの窓口に御相談ください。

■対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方など

■相談内容

- 御自身の健康不良や健康不安に関すること
- 労災補償制度や健康管理手帳制度に関すること
- 相談機関の紹介に関すること

など



アスベストに係る米軍の窓口についても、エルモホームページでご確認いただけます。

ホームページアドレス▶ <https://www.lmo.go.jp>

### アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口

担当部署	住所	電話番号
労務部厚生課	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル12階	03-5422-1990
三沢支部給与厚生課	〒033-0012 青森県三沢市平畑1-1-25	0176-53-4165
横田支部給与厚生課	〒196-0005 東京都昭島市代官山2-4-4 昭島昭和第2ビル4階	042-542-7883
横須賀支部給与厚生課	〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通1-6 村瀬ビル4階	046-828-6946
座間支部給与厚生課	〒252-0011 神奈川県座間市相武台1-46-1	046-251-0702
京丹後支部	〒629-2503 京都府京丹後市大宮町字周枳1975 MICビル1階	0772-68-0920
岩国支部給与厚生課	〒740-0027 山口県岩国市中津町2-15-35	0827-21-1271
吳分室	〒737-0051 広島県吳市中央1-6-9 センタービル吳駅前4階	0823-32-7087
佐世保支部給与厚生課	〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1	0956-23-7191
沖縄支部厚生課	〒904-0202 沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良1058-1	098-921-5534

# 心身の健康維持にお役立てください

～在日米軍従業員のための福利厚生施策～



## 心の健康相談

各種カウンセラー資格を有する専門家が様々な悩みなどの相談に応じます。



## メンタルヘルスガイドブック

メンタルヘルスに関する様々な情報をお届けします。



## 職場生活相談

エルモ職員が職場生活におけるハラスメントや悩みなどの相談に応じます。



## 健康管理室

産業医や保健師が健康に関する相談に応じます。



詳しくは、二次元コードからご覧いただけます。ログインID・パスワードがご不明の場合は、最寄りのエルモ支部にお問い合わせください。



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構

## INFORMATION

# 募集案内 在日米軍従業員を募集しています！

エルモホームページでは、在日米軍従業員の求人情報を掲載しております。

興味のある方は、エルモホームページをご覧いただくな、最寄りの支部にお問い合わせください。

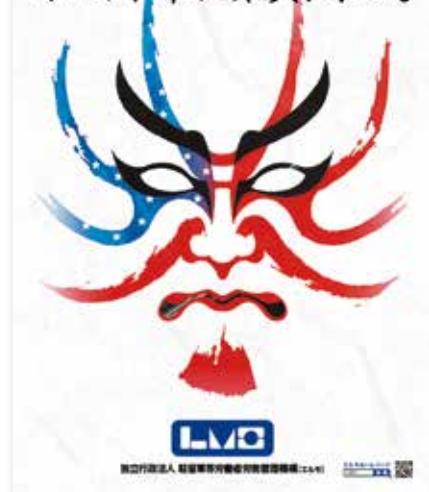
※本州・九州の基地においては、求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますので御利用ください。

在日米軍従業員募集  
ポスター・パンフレット



在日米軍従業員募集ポスター

在日米軍従業員、求む。



インターネットによる応募を  
受け付けております。

ホームページ(PC及びスマートフォン)アドレス  
<https://www.lmo.go.jp>

LMO



独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構（エルモ）  
@LMO\_japan  
● 開拓される

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】が管理・運営する公式アカウントです。在日米軍従業者で構成する支援団の元、エルモの成員及び団員の採用に関する情報を配信しています。

© 江戸・社会サービス ④ 三沢/横田/賀美町/厚木/岩国/呉/佐世保/沖縄  
⑤ lmo.go.jp ⑥ 2021年4月からXを採用しています

X (Twitter)



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】

求人情報等の募集関連情報を定期的に発信いたします。  
ぜひ、フォローをお願いします。

沖縄の基地  
求人情報



求人情報提供  
メールサービス

